

(様式 1)

令和7年度指定管理者による公の施設の管理状況評価表

1 施設名 (所管課)

富山県農林水産総合技術センター林業普及センター 森林政策課

2 施設所在地

富山県中新川郡立山町吉峰 3

3 施設設置年度

平成元 年度

4 設置目的

林業従事者の養成や技術の向上を図ること及び森林、林業、木材産業についての理解の醸成と普及啓発を図ること。

5 施設概要

1 林業普及センター

研修集会施設：465m²第1研修室(114m²)、第2研修室(82m²)、展示室(90m²)、図書室、技術相談管理室、便所、その他備品実技訓練棟：264m²機械実習施設(180m²)、きのこ等試験施設(84m²)

2 貸付用林業機械等 林内作業車1台、運搬車1台、作業道工作車1台

6 指定管理者

公益社団法人 富山県農林水産公社

7 指定期間

3 年

令和5年4月1日

～

令和8年3月31日

8 利用者数及び利用(使用)料金収入の状況

(1) 利用者数(人) ※この他、参考となる指標があれば追加

R3	R4	R5	R6	R7
1,856	2,132	2,322	2,247	1,812

(2) 利用(使用)料金収入(千円)

R3	R4	R5	R6	R7
65	75	85	88	88

(3) 利用料金収入見込み額(利用料金制導入施設の場合)

R3	R4	R5	R6	R7
—	—	—	—	—

9 評価項目

(1) 利用者数・収入の増減に対する評価

R7年度は前年比80%と減少傾向の利用者数であった。2月の大雪による利用中止が影響したものと思われる。
これまでも利用団体の要望に応じ、休館日の開所及び利用時間の延長を行っているが、引き続き弾力的な運営に努めるとともに、地元団体や林業関係者等への利用の呼びかけを積極的に行っていただきたい。

(2) サービス向上に向けた取組み

スロープの転倒防止柵修繕、トイレの便座交換・換気扇取替などの小規模修繕を行い、利用者の安全・快適な利用に努めた。
施設内に森林・林業に関するパネルを充実させたり、木製品の展示が行われた。

(3) 利用促進（収入増）に向けた取組み

- ・プロジェクターやディスプレイを更新し、研修・講習の受講者の利便性・快適性向上に努めた。
- ・他機関と連携し、研修会場としての利用促進を図った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

① アンケート結果

実施方法	実施期間：通年、実施方法：入場時にアンケート用紙を配布
回答者数	126人
結果	良かった69%、普通21% 等
結果を踏まえた改善事項	・椅子が硬いとの指摘に対しクッション類の充実を図った ・職員間で協議し施設の充実に努めた

② その他利用者の声を反映させる取組み

- ・公社内部で委員会に諮るなど対応について組織的に検討している。

③ 主な苦情と対応

- ・椅子が硬いとの指摘に対しクッション類の充実を図った。また併せて、木製椅子の設置趣旨を周知しているため少しずつ座り心地についての意見が減ってきており、木のぬくもりが心地よいとの意見もあった。

(5) 個人情報保護の取組み

個人情報に関する指針を定め、職員に周知を図っており、適切な個人情報保護が図られている。

(6) 関係団体との連携

行政機関や林業関係団体、とやまの森づくりサポートセンター等と連携し、研修会場としての利用促進に努めている

(7) 施設・設備の維持管理

自主点検による修繕を実施するなど、適切に管理されている。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ・消防計画に基づき、消火器具の管理点検や建物構造上の点検を実施した。
- ・消防訓練(通報、初期消火、避難誘導、応急救護)を実施した。

10 所管課の管理運営確認状況

- ①定期報告の受理
- ②維持管理・運営状況等の担当職員現地確認
- ③個人情報に関するトラブルの有無
- ④危機管理・安全管理上のトラブルの有無

有／無

回数(有の場合)

有	12
有	3
無	-
無	-

【トラブルの具体的内容と対応】

なし

11 今後の課題等 (収入確保、経費削減、サービス維持向上等の観点から今後の課題を記載)

- ・利用実績のある団体などへ、休所日(土日)の利用が可能である旨をPRするなど、利用者増に向け努めていただきたい。